

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	全国優秀教員顕彰事業			担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者
事業開始年度	平成18年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	初等中等教育企画課		初等中等教育企画課長 堀野 晶三
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	新しい時代の義務教育を創造する(平成17年10月26日中央教育審議会答申) 今後の教員給与の在り方について(平成19年3月29日中央教育審議会答申) 第3期教育振興基本計画(平成30年6月15日閣議決定)		
政策	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり			主要経費	教育振興助成費		
施策	2-4 地域住民に開かれた信頼される学校づくり						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-2_4.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	教職員の意欲及び資質能力の向上を図るとともに今後の学校教育の改善に資するため、学校教育において教育実践等に特に顕著な成果を挙げた全国の中堅教職員及び教職員組織を文部科学大臣より表彰し、その功績を広く周知する。						
現状・課題 (5行程度以内)	本表彰式は毎年1月に文部科学省において対面で開催していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は全面オンライン、令和3年度からはオンラインと対面のハイブリッド形式で開催している。						
事業概要 (5行程度以内)	学校教育において、①学習指導、②生徒指導・進路指導、③体育・保健・給食指導、④特別活動・部活動指導、⑤特別支援教育、⑥地域との連携・協働、⑦国際交流、⑧学校運営の改善などの分野の教育実践等に特に顕著な成果を挙げた、全国の国立学校、公立学校又は私立学校の幼稚園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の中堅教職員について、文部科学大臣が表彰を行う。また、平成28年度より、教職員同士や専門的な職員等との連携・分担といった組織的な取組による、前記各分野の教育実践等に特に顕著な成果を挙げた教職員組織も表彰の対象として加えている。さらに、令和元年度からはより若手の教職員や社会人経験者等のより多様な背景を持つ教職員も表彰の対象とするため、教職員経験年数10年未満の教職員を対象とする「若手教職員等奨励賞」を新設した。加えて、令和2年度から、民間の団体等からの推薦を受け、有識者による選考を経て授与する「社会に開かれた教育実践奨励賞」を新設した。						
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dajin/index.htm						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	4	5	4.9	4.9	4.9
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	4	5	4.9	4.9	4.9	
	執行額(G)		2	3	3		
	執行率(%) =(G)/(F)		50%	60%	61%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		50%	60%	61%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	初等中等教育振興費					
	(目)	教職員研修費	5				
		その他		5			
	計(A)		4.9	4.9			

活動内容① (アクティビティ)		学校教育において教育実践等に特に顕著な成果を挙げた全国の中堅教職員及び教職員組織を文部科学大臣より表彰し、その功績を広く周知する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		表彰を実施する。	表彰回数	活動実績	回	1	1	1	1	-
				当初見込み	回	1	1	1	1	1
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	表彰式を実施することで教職員の意欲及び資質能力の向上を図るとともに今後の学校教育の改善に資するため。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
		学校教育において教育実践等に顕著な成果を挙げた被表彰数1,000件(教職員組織を含む)を目指す	被表彰者数 ※R3年度の成果実績のうち58は被表彰組織	成果実績	件	844	870	853	-	
				目標値	件	1,000	1,000	1,000	-	
				達成度	%	84.4	87	85.3	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		被表彰者一覧								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		本事業は毎年度、優秀な教職員を表彰しているものであり、教員の意欲向上に資するものであるため、長期的なアウトカムの設定が困難であり、短期アウトカムに当該年度の表彰者数を設定したことによるもの。								

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

文部科学省
3百万円

学校教育において、教育実践等に顕著な成果を挙げた、全
国の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中
等教育学校、特別支援学校の中堅教職員及び教職員組織
について、文部科学大臣が表彰を行う。



【随意契約(少額)】

A. 民間企業等(6法人)
3百万円

費目・使途
(「資金の流れ」において
ブロックごとに最大の金
額が支出されている者につ
いて記載する。費目と
使途の双方で実情が分
かるように記載)

A.			B.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
表彰開催経費	運営支援	0.9			
計		0.9	計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

